

長期休みは宿題持って、羽衣の園へ行こう ～地域の子どもの居場所づくりを目指した取組～

社会福祉法人 静清会（静岡県）

住 所 〒 424-0902
静岡県静岡市清水区折戸 5 丁目 18 番 36 号

T E L 054-335-3353

U R L <http://www.hagoromono-sono.jp/>

- 経 営 理 念**
- ・ 100%満足と納得していただくサービスを提供します。
 - ・ 地域社会に根ざし、幅広く福祉の輪を広げ、ご利用者様の生活の向上を目指します。
 - ・ お年寄りが心豊かな生きがいの持てる生活を送っていただける手助けをします。

**事 業 内 容
及 び 定 員**

特別養護老人ホーム羽衣の園
従来型 50 名・ユニット型 50 名
ショートステイ羽衣の園
従来型 20 名・ユニット型 20 名
デイサービスセンター羽衣の園
一般型 30 名・認知症対応型 24 名
居宅介護支援事業所羽衣の園
ホームヘルプサービス羽衣の園
託児所 ほのぼの

収 入

①社会福祉事業	678,502,172 円
(法人全体) 平成 29 年度決算	②公益事業 円
	③収益事業 円

職 員 数 127 名（非常勤含む）
(法人全体)

長期休み！宿題もって、nicoへ行こう♪

～ 地域の子どもの居場所づくりを目指した取組 ～

—目的・背景—

- 「子どもの貧困問題」がクローズアップされ「子ども食堂」が盛り上がりを見せるなか、学校の給食がない夏休みや冬休みなどの長期休み期間中の昼食を食べられない子どもがいるのではないかと、
- 共働きが当たり前になりつつある時代なのに、「待機児童問題」というニーズと制度がアンバランスな中、一般的に学童保育が終わる小学校4年生以上の子ども達は日中一人で過ごしているのではないかと、



「学習支援」「昼食提供」を通して、子どもの「第三の居場所」づくりの一環として取り組む。

—活動内容—

1. 施設にあるコミュニティスペースの利用

多世代交流や公益的な取組の拠点として施設内に設置した学老所 nico というコミュニティスペース。普段は施設のお年寄りや地域のシニアの方々が利用することが多いが、子どもにとっても安心して過ごせる居場所にもなり得るのではないかと考えて積極的に受入れ環境を整えた。

2. 学習支援と昼食提供

学老所常駐の管理栄養士とスタッフ3名で学習支援と昼食提供を行うが、スタッフが上から対応するばかりではなく、子ども同士で教え合ったり、一緒に昼食の準備をしたりと、子ども達の自主性も大切にしたい。また、学習支援に関しては2018年の夏休み期間よりボランティアを募り、近隣の大学生や介護科の高校生で実習に来ていた女子高生、高校に通うスタッフのお子さんが日替わりで手伝ってくれるようになった。

3. 地域の人たちのニーズ

近隣の小中学校5校（2018年は4校）にチラシを配布したところ、たくさんの利用があり、子どもや親御さんのニーズに応える企画であった。

また、繰り返し来やすくする動機付けとしてスタンプカードを用意。来園時に1スタンプ押すたびに子どもの顔と名前を覚えて子どもとの距離を縮め、企画に対して子ども達の素直な要望を聞くなどしてよりニーズに沿った運営を行うことが可能となった。

—活動の成果—

● 利用実績

- ・ 2017. 8. 1～8. 25 の 平日 18 日間で延べ 206 名、1 日平均 12 名の利用
- ・ 2018. 7. 30～8. 24 の平日 20 日間で延べ 311 名、1 日平均 16 名の利用

企画終了後も学老所に遊びに来る子どもがおり、学老所が居場所として機能し始めている。

- 施設を利用しているお年寄りとの自然な形で多世代交流が生まれた。
- 子ども達の社会性や人間関係を構築することができた。
- 昼食準備や勉強をみる負担が軽減され、親御さんから感謝された。
- スタッフのお子さんも参加でき、福利厚生としても機能した。

